

# 放課後等に勉強や様々な体験活動を行う「坂東宿題塾」

**活動主体名** 坂東市教育委員会  
**自治体名** 茨城県坂東市  
**関係する学校** 岩井第一小学校及び岩井第二小学校

活動の区分			
学校支援地域本部	放課後子ども教室	家庭教育支援	その他
	○		

## 基本データ

(平成 23 年度実績)

学校支援地域本部	コーディネーター数	ボランティア登録数	開始年度	補助の有無
放課後子ども教室	コーディネーター数	ボランティアのべ人数	開始年度	補助の有無
	1人	0	23年度	あり
	実施場所	子どもの平均参加人数	年間開催日数	児童クラブとの連携
	市内の書店の2階	20人	161日	なし
家庭教育支援	教育活動支援員等の数	活動拠点	年間活動日数	補助の有無

## 活動の概要

### ◇坂東宿題塾

【実施日】月曜日から金曜日まで週5日（祝祭日を除く。）授業終了後から午後6時30分まで  
 夏季休業中は午後2時から午後5時まで、冬季休業中は午前9時から正午まで

【対象児童】岩井第一小及び岩井第二小の4～6学年の児童（定員50名）

【指導員】主任指導員（元校長）1名、副主任指導員（元校長）1名、指導員数名

【活動内容】○学習や文化活動、異年齢間、異なる学校の児童との交流を図る活動、レクリエーションを行っています。学習は児童たちが自主的に行うものを元教諭などの指導員が補助する形で進め、基礎学力の向上を図っています。

また、郷土史や自然などの専門の先生を招いて、自分たちの住むまちの歴史や自然についての学習も取り入れています。そのほか季節に応じて、週末に栗拾いやいも掘り、柿狩りをしたり、近くの公民館でクッキーやケーキ作りなど児童たちに大人気の料理教室も行います。

### ○1日の流れ

登塾（学校から徒歩で） → 始めの会（出席の確認、健康観察、児童が交代で進行を務める。） → 宿題や自主学習（指導員の援助により） → 読書、工芸、レクリエーション等個人や全員で行う。 → 片付け、清掃 → 下塾（保護者の迎えが原則）

学校から宿題塾に元気よく登塾



指導員の支援により宿題や自主学習に取り組んでいる。



取組の変遷

準備・立ち上げ期

◇課題

- ・二つの小学校の児童を対象としているので、学校の違う児童たちがうまくやطيعけるか。
- ・実施場所が学校ではないので、学校からの登塾方法はどうか。
- ・指導員の確保
- ・参加費及び集金方法
- ・申込者が定員を超えたときはどうするのか。

◇解決に向けた取組等

- ・みんなでレクリエーション等をゆったりしてうまくコミュニケーションを図った。
- ・学校まで指導員が迎えに行き、児童は指導員とともに徒歩で登塾した。
- ・退職した教員及び市職員に呼び掛けて協力してもらっている。
- ・塾から保護者に集金袋を渡して集金している。
- ・抽選としたが、申込者は定員を超えていない。

基盤形成期

◇課題

- ・指導員が学校まで迎えに行くため、指導員の負担にもなるし、児童が自立できない状況にある。
- ・実施場所には敷地がないので外で活動できない。
- ・毎日実施しているので内容がマンネリ化してしまう。
- ・指導員の身分の保障

◇解決に向けた取組等

- ・2年目も半年が過ぎてから、交通事故等の心配もしたが児童だけで登塾することとした。
- ・少し離れた児童公園等に連れて行き、思いっきり運動をさせている。
- ・身分については検討中である。

定着期

◇課題

◇解決に向けた取組等